

## 平成28年度 サンゴ礁保全対策事業(オニヒトデ駆除)実績

市町村名	駆除海域	駆除数	駆除日数	状況	
奄美市	名瀬地区	沖干瀬埼	0	1	一部のサンゴに白化がみられるが、大きな被害はないと思われる。オニヒトデ確認できず。
		武運崎～キョンナ	0	2	オニヒトデの確認できず。
		大浜沖	0	1	オニヒトデの確認できず。
		小湊沖	0	3	オニヒトデの確認できず。
		崎原沖	0	6	オニヒトデの確認できず。
	笠利地区	節田	3	6	
		用安	1	6	
	住用地区	市周辺(高浜、大浜、トビラ島、市崎)	0	3	オニヒトデの確認できず。
		スタルトビラ	0	1	オニヒトデの確認できず。
		和瀬	0	2	オニヒトデの確認できず。
大和村	今里沖	0		小さめのサンゴが再生しつつある。オニヒトデの生息なし。	
	志戸勤沖	0	1	小さめのサンゴが再生しつつある。オニヒトデの生息なし。	
	名音沖	0	1	サンゴの再生が確認できる。オニヒトデの生息なし。	
	戸円・ヒエン沖	0	1	サンゴの再生が確認できる。オニヒトデの生息なし。	
	西浜沖	0	1	サンゴの再生兆しあり。オニヒトデの生息なし。	
	宮古崎・国直沖	0	1	サンゴの大きさが30cm位が多く見られる。オニヒトデの生息なし。	
	石川沖	0	1	サンゴの再生兆しあり。オニヒトデの生息なし。	
	大棚・大金久沖	0	1	サンゴの再生兆しあり。オニヒトデの生息なし。	
宇検村	タエン浜	4	9	昨年度より数は減少傾向である。個体サイズは大きい。	
龍郷町	宇天	3	1	数は少なく、小さい、また死サンゴが目立つ。	
	コーラルガーデン	0	1	オニヒトデの確認なし。	
	倉崎	1	1	数は少なく、小さい、また死サンゴが目立つ。	
	今徳浜	2	1	数は少なく、小さい、また死サンゴが目立つ。	
	赤尾木学校下	0	1	オニヒトデの確認なし。	
	今井崎	3	1	数は少なく、小さい。	
	円沖	2	1	数は少なく、小さい、また浅瀬の死サンゴが目立つ。	

## 平成28年度 サンゴ礁保全対策事業(オニヒトデ駆除)実績

市町村名	駆除海域	駆除数	駆除日数	状況
	嘉渡沖	3	1	数は少なく、小さい。
	戸ロアウン	2	1	数は少なく、小さい、また死サンゴが目立つ。
	白浦	0	1	オニヒトデの確認なし。
瀬戸内町	安脚場	58	30	レイシガイ4,761個駆除。オニヒトデ駆除数は前年度(66匹)と比べ激減となった。手の甲より小さいサイズがほとんど。
	デリキョンマ崎	8	7	レイシガイ905個駆除。オニヒトデ駆除数は前年度(23匹)と比べ1/3程度となった。駆除する個体はほとんどが30cmぐらいのサイズである。
喜界島	塩道	0		オニヒトデによる食痕は見られず、白化現象も回復。
	花良治	0		オニヒトデによる食痕は見られず、白化現象も回復。
	池治	0		オニヒトデによる食痕は見られず、白化現象も回復。
徳之島町	畦海岸	37	9	シコロサンゴに食痕が多くみられたが、白化はみられなかった。水温上昇による白化はなし。枝サンゴ、シコロ系共に成育良好。オニヒトデの型が大きく、活動が鈍くなっている。
	母間海岸	33	9	オニヒトデは昨年よりも増加。サンゴは寒冷による白化が多少見られた。
天城町	松原漁港沖	0	4.0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体的に新しくオニヒトデによる食痕は見られなかった。今年は、白化現象が、所々で見られた。千間海域の中央部は特に潮とおしの悪いところもある。</li> <li>・前回同様、余りサンゴ礁に変化は見られない、オニヒトデの確認もなかった、サンゴ(ミドリイシサンゴ類)は、かなり生育が良かった。</li> <li>・海草類がサンゴ礁への付着も、昨年度に比べたら減っている。部分的には赤茶色なった所もあったが、その中のサンゴ礁の被害はなかった。</li> <li>・駆除最終日で南北約300mの範囲で探査、リーフ内から深場の砂地までオニヒトデの確認をしたが発見はなかった。成長したサンゴ礁や周辺の小魚も増えつつある。</li> </ul>
	浅間沖	0	3.0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年度と比較してサンゴ礁全体が元気な姿だった。至る所で数が増えてきている。外敵の被害も少ない様子だった。オニヒトデの確認はなかった。</li> <li>・ツインポイント離礁のサンゴ礁は、ここ数年オニヒトデの被害もなく、また、潮の流れもよく年々成長しているがよく分かるポイントでもある。こちらも所々白化現象が見られた。</li> <li>・天城町秋利神川、河口近く南側を重点的に潜水、リーフ外礁縁のサンゴ礁は、しっかり元気良く育っていた。サンゴ礁の子供が多く見られた。この海域の海草類の付着はほとんど見られない。流れも良く、透明度、透視度共によかった。オニヒトデの発見はなかった。</li> </ul>
伊仙町	喜念	14	4	昨年と比べて、オニヒトデの数はさほど変わりはない。一部で白化が見られたが、サンゴの発育は良好である。
	佐弁	7	3	オニヒトデのサイズは小型である。他の領域より多少の食痕は見られたが、サンゴは良好である。
	面縄	12	4	オニヒトデのサイズは小型である。サンゴの発育は良好である。
和泊町	出花	4	2	濁りが強くオニヒトデはあまり取れない。
	イダシチ	1	2	周辺にオニヒトデの痕跡はなかった。
	伊延	4	2	周辺サンゴに部分的に白化現象が見られた。
	西原	2	2	昨年より数は少ない。

## 平成28年度 サンゴ礁保全対策事業(オニヒトデ駆除)実績

市町村名	駆除海域	駆除数	駆除日数	状況
和泊町	シナハ	73	4	大型のオニヒトデが異常発生している。
	美瀬北	44	4	オニヒトデの多くが、大きかった。
	美瀬南	28	4	数が減少しているようだ。
	南栄	8	3	オニヒトデが減少している。
知名町	屋子母海岸	0	1	オニヒトデの確認なし。
	沖泊	0	1	オニヒトデの確認なし。
	与和の浜	7	1	昨年度より駆除数が増加している。また、レイシガイの食害が目立つ。
	沖泊(阿波)	0	1	オニヒトデの確認なし。
	屋子母東	0	1	オニヒトデの確認なし。
	正名	0	2	オニヒトデの確認なし。
	ウジジ沖	0	1	オニヒトデの確認なし。
	正名北	0	1	オニヒトデの確認なし。
与論町	長崎沖	0	6	食害は僅か
	赤崎沖	0	2	食害は僅か
	皆田沖	1	2	食害は僅か 大きさは10cm程度
	茶花沖	0	4	食害は僅か
合計		365	176	

注:瀬戸内町は、ボランティアによる駆除、町単独事業等を含む。